

令和8年9月 第443回定例会

一般質問通告書

沖縄市議会

一 般 質 問 順 序

順番	氏 名	頁	質問予定日
1	伊 佐 強	P1	10月9日（金）
2	藤 山 勇 一	P5	
3	眞榮城 健 二	P7	
4	島 袋 恵 祐	P9	
5	桑 江 朝千也	P12	
6	仲 里 祐 太	P13	10月13日（火）
7	上 地 崇	P15	
8	知 花 圭	P17	
9	屋 我 百合子	P20	
10	仲宗根 義 次	P22	
11	仲 地 薫	P23	10月14日（水）
12	喜友名 秀樹	P25	
13	當 銘 由喜弘	P29	
14	高江洲 義 忠	P32	
15	小 渡 敬 介	P33	
16	山 内 順 也	P35	10月15日（木）
17	川 上 末 香	P36	
18	桑 江 直 哉	P38	
19	小 谷 良 博	P41	
20	高江洲 義 経	P43	10月16日（金）
21	吉 田 悠 里	P45	
22	千 葉 綾 子	P47	10月19日（月）
23	高江洲 みどり	P51	
24	町 田 裕 介	P54	
25	柴野比 和 光	P58	
26	大 城 隼	P59	10月20日（火）
27	仲宗根 誠	P60	
28	阿多利 修	P61	
29	嵩 元 直 萌	P63	

議席番号	27	議員氏名	伊佐 強
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
教育委員会 上下水道 部 長	1. 島袋小学校運動場について	(1) 島袋小学校運動場について以下を伺う。 ①運動場の防球ネット周辺整備について見解を伺う。 ②運動場の後門出入口の砂利が雨で流され、車の出入りにより砂利が市道まで溢れ、門のレーンも埋まる、門から中の砂利道の整備の見解を伺う。 ③運動場下に、山里雨水調整池が整備され何年経過か伺う。 ④運動場が整備される以前どのような土地だったか把握されているか伺う。 ⑤運動場の現状認識を伺う。	
健康福祉 部 長	2. 認知症について	(1) 認知症高齢者について以下を伺う。 ①認知症高齢者の独居世帯数を伺う。 ②認知症独居高齢者世帯の課題を伺う。 ③認知症独居高齢者世帯に対する施策を伺う。 ④認知症独居高齢者世帯の、見守り(自動販売機・スマートポール・ライフリズムセンサー・スマートメーター等)調査・研究の有無を伺う。 ⑤認知症高齢者受け入れ施設の現状を伺う。 (2) 若年性認知症について以下を伺う。 ①39歳以下の若年性認知症者数を令和5年度から令和7年度で伺う。 ②沖縄県若年性認知症コーディネーターとの連携・支援内容を伺う。	
健康福祉 部 長	3. 重層的支援体制について	(1) 重層的支援体制整備事業について以下を伺う。 ①重層的支援体制整備事業内容を伺う。 ②2025年度以前の準備期間の取組みを伺う。 ③重層的支援体制整備事業の事業開始から1年の課題を伺う。	

議席番号	27	議員氏名	伊佐 強
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
教育委員会	4. 教育行政について	(1) インクルーシブ教育(保育)について以下を伺う。 ①インクルーシブ保育の内容を伺う。 ②インクルーシブ保育の実績を伺う。 ③小中学校における、インクルーシブ教育システムの内容を伺う。 ④小中学校における、インクルーシブ教育システムの実績を伺う。 (2) いじめについて以下を伺う。 ①小・中学校のいじめの認知率を令和5年度から令和7年度で伺う。 ②いじめの相談数・解消率を、小・中学校で令和5年度から令和7年度で伺う。 ③心の教室相談員の現状(人数・一人当たりの年間の相談件数等)令和5年度から令和7年度で伺う。 (3) 長期欠席について以下を伺う。 ①小・中学校の長期欠席の出現率令和5年度から令和7年度で伺う。 ②長期欠席の児童・生徒に対しての公的手段を伺う。 ③長期欠席から復帰に繋がった児童生徒の率(不登校の出現率の内)を、令和5年度から令和7年度で伺う。 ④長期欠席からひきこもりに陥った、児童生徒への取組みを伺う。 ⑤長期欠席(ひきこもり)で、義務教育終了後の若年無業者への見解を伺う。 (4) 教育相談員について以下を伺う。 ①スクールカウンセラーについて以下を伺う ア. スクールカウンセラーの役割を伺う。 イ. スクールカウンセラーの数を、令和5年度から令和7年度で伺う。 ウ. スクールカウンセラーが担当した、児童生徒、保護者、教職員の数を令和5年度から令和7年度で伺う。	

議席番号	27	議員氏名	伊 佐 強
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
教育委員会	4. 教育行政について	②スクールソーシャルワーカーについて以下を伺う。 ア. スクールソーシャルワーカーの役割を伺う。 イ. スクールソーシャルワーカーの数を、令和5年度から令和7年度で伺う。 ウ. スクールソーシャルワーカーが担当した児童生徒、保護者、教職員の数を令和5年度から令和7年度で伺う。	
関係部長	5. 高濃度有機フッ素化合物(PFAS)について	(1) 9月9日の新聞報道について以下を伺う。 ①沖縄市の高濃度有機フッ素化合物(PFAS)汚染について、市の見解を伺う。 ②2025年12月23日以後の川崎川上流河川や湿地帯の調査頻度と延べ調査回数を伺う。 ③川崎川上流に盛り土が行われた際の、開発行為の状況(開発する際には盛り土には規制があるのか)を伺う。 (2) 9月8日の新聞報道について以下を伺う。 ①市は2023年12月に米軍が、日本政府に対して回答した「PFAS汚染に関する全文の内容」の開示を要求し、抗議したか伺う。 ②基地周辺のPFAS汚染の汚染源は在日米軍と認めている。市は米軍に対し、汚染者負担の原理に則り、米軍がPFAS汚染を除去・浄化すべきだと思うが、市の見解を伺う。 ③PFASで汚染された北谷浄水場の水を利用してきた市民の血液検査・健康調査を米軍及び沖縄に米軍を移駐した日本政府が実施すべきだと思うが、市の見解を伺う。	

議席番号	27	議員氏名	伊 佐 強
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
建 設 部 長	6. 国体道路(県道 23 号線)について	(1) 国体道路(県道 23 号線)について以下を伺う。 ①国体道路(県道 23 号線)の沖縄南インターチェンジ向け左側、県道 85 号線沖縄環状線と交差付近からレフ沖縄アリーナ by ベッセルホテル向けへの歩道整備への見解を伺う。 ②国体道路(県道 23 号線)の沖縄南インターチェンジ向け左側の沖縄自動車道下の雑木林の土地活用計画の有無を伺う。	

議席番号	25	議員氏名	藤山 勇一
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	1. 沖縄県との連携について	(1) 新たな沖縄県知事が誕生しました。沖縄市としてどのような連携を進めていくのか市長の見解について伺います。 (2) さらなる市政の発展のために沖縄県へ要請やさらに県と共に国への要請を行う予定があるか見解を伺います。	
市長 関係部長	2. 物価高対策について	(1) 本市の物価高対策の現状について ①エイサー商品券発行などの実績や取り組みなどについて伺います。 ②今後の本市独自の支援対策について伺います。	
市長 総務部長 関係部長	3. 防災行政について	(1) 本市の災害発生時の体制などについて ①本市は人的応援の受入れに関する受援計画などを策定しているか伺います。(策定期間、直前の見直し、計画の対象業務などを含む) ②避難所の運営や住家被害の認定また罹災証明書交付や被災者相談などについて、災害時に必要となる職員数と不足が見込まれる職員数を事前に想定しているのか伺います。 ③人的応援を要請する判断基準や担当の設置、県や協定自治体への要請などは明確になっているのか伺います。 ④応援職員の受入れを統括する体制、執務場所、通信環境、宿泊場所、各部局への配置と指揮命令の方法は整備されているのか伺います。 ⑤今後、受援計画に基づく全庁的な訓練などを行うべきだと思いますが市の見解を伺います。 (2) 指定避難所となる学校体育館への空調整備の、今後の方針を伺います。	

議席番号	25	議員氏名	藤山 勇一
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 こどものまち推進部長	4. こども政策について	(1) 保育園や放課後児童クラブなどの急な閉鎖について ①本市の現状について伺います。 ②対応策について伺います。 (2) こどもの居場所について ①放課後の居場所などについて保護者やこどもなどへ聞き取りを通して具体的な現状を把握しているか伺います。 ②本市のこどもたちの居場所作りにおける課題について伺います。 ③今後の取り組みについて伺います。 (3) ひとり親家庭支援について ①児童扶養手当の手続きについて ア. 現況届などのオンライン化は可能か伺います。 イ. 窓口等でのプライバシーへの配慮について伺います。 ②急な体調不良や緊急時などのひとり親世帯への支援について本市の取り組みについて伺います。	
市長 健康福祉部 関係部長	5. 福祉行政について	(1) 介護情報基盤の取り組みについて ①整備の目的について伺います。 ②基盤整備を本市も進めるべきだと思いますが見解を伺います。	
市長 経済文化 部 関係部長	6. スポーツ振興について	(1) コザ運動公園の整備について ①整備の進捗と今後の計画について伺います。 ②アーバンスポーツ整備の現状について伺います。	

議席番号	29	議員氏名	眞榮城 健二
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 教育長 関係部長	1. 介護離職について 2. こどものまち推進行政について 3. 河川行政について	(1) 介護離職の実態把握について ①現在、本市において介護を理由として離職した方、あるいは介護を理由として就労継続が困難となっている方について、具体的な人数や実態を把握しているのか伺う。 ②本市が介護離職を防止するために、新たに実施した具体的な取り組みには何があるのか伺う。 ③今後、関係部署が連携し、「仕事と介護の両立支援」を明確に進める必要があると考えるが、対応を伺う。 (1) 旧安慶田保育所の維持管理について ①安慶田保育所閉園後から現在までの施設管理の経過と、シロアリ被害が発生した原因をどのように分析しているのか。 ②シロアリ被害について、専門業者による詳細な実態調査や建物の安全性調査は実施したのか。また、その結果をどのように把握しているのか。 ③2階児童館の利用者や職員の安全性について、構造上問題はないと判断しているのか。 ④今後、改修改善工事をどのようなスケジュールで実施する予定なのか。また、必要な予算措置をどのように考えているのか。 (1) 比謝川上流地域の水害対策・環境整備について ①沖縄市として、比謝川上流地域の河川整備を市の重要な水害対策・環境整備としてどのように位置付けているのか。 ②沖縄県に対して、河川拡幅、用地取得、家屋補償等に必要な予算の確保を具体的に要請しているのか。	

議席番号	29	議員氏名	眞榮城 健二
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 教育長 関係部長	3. 河川行政について 4. 沖縄市民会館について	③市としても必要な予算措置を行い、県との共同事業・関連事業を進める考えはあるか。 ④今後、県・沖縄市・地域住民・事業者が一体となった「比謝川上流地域の環境・河川整備協議」の場を設置する考えはないか。 (1) 沖縄市民会館の早期再開について ①沖縄市民会館の改修・耐震対策について、市は具体的にどのような調査、設計、検討、協議を行ってきたのか。 ②休館後に利用できなくなった大ホール・中ホール・中央公民館の利用者、団体、サークル等について、どのような実態調査を行ったのか伺う。 ③市民会館の再開まで、市として市民文化活動を継続するため、具体的支援策を講じる必要があると考えるが、対応を伺う。 ④市民会館の維持管理体制（シロアリ対策や害虫駆除）をどのように考えていくのか伺います。	

議席番号	9	議員氏名	島 袋 恵 祐
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長	1. 基地行政について	(1) 米軍嘉手納基地と普天間飛行場の周辺の有機フッ素化合物(PFAS)汚染を巡り、在日米軍が2023年12月に両基地が汚染源だと日本政府に認めていたことが分かった。米軍は日本政府に公表しても構わないとの見解も示したが、日本政府は米軍が認めたことを隠していた。 ①市民に隠し続けていた政府の姿勢は許されるものではない。市長の見解を問う。 ②市長として政府に対して、抗議をすべきではないか。市長の見解を問う。 ③市長として立ち入り調査と日米政府の責任で除去を強く求めるべきではないか、見解を問う。 (2) 陸上自衛隊沖縄訓練場に建設が進む、補給処について。 ①補給処建設の目的は何か、防衛省から説明はあったのか問う。 ②補給処建設について住民への説明会は開催されたのか。 ③戦争につながる基地はいらない。建設を止めるべきではないか。市長の見解を問う。	
市 長	2. 物価高から暮らし、営業を守るために	(1) 物価高が続いている。10月1日から多くの品物が値上がりをした。くらしや営業を苦しめている物価高から市民を守るために沖縄市としての対策が必要と考える。以下伺う。 ①物価高から暮らしをまもるために、緊急給付金を実施する事が必要と考えるが、見解を問う。さらに非課税世帯だけでなく、ひとり親世帯や、低所得世帯にも支給すること。 ②国保料の1世帯1万円の減免を実施すべきではないか。見解を問う。 ③市内小規模事業者に対し、家賃やリース代などの固定費への補助を行うとともに、賃上げのための直接支援を、市単独事業として実施すべきではないか。見解を問う。	

議席番号	9	議員氏名	島 袋 恵 祐
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長	2. 物価高から暮らし、営業を守るために	④子育て世代の負担軽減のために、おむつ等の育児用品の購入費助成を行うべきと考えるが見解を問う。 ⑤生活保護費の引き上げ、夏季加算の創設が必要と考えるが、見解を問う。 ⑥物価高から市民の暮らし、営業を守るために、県や国に対しても必要な予算措置を行ってほしいと市として求めるべき。見解を問う。 (2) 沖縄電力は、電気料金について11月使用分から1500円あまり値上がりすると発表した。長らく続く物価高騰に、電気代値上げはさらなる負担増となり、市としても早急な対策が必要と考える。 ①市として、市民や事業者に対して電気代補助など、支援策を行うべきだと考えるが、見解を問う。 ②県や国に、電気代補助の支援を求めるべきだ。見解を問う。	
市 長	3. 泡瀬干潟の保全について	(1) 沖縄県が進める泡瀬干潟のラムサール条約湿地登録について、沖縄市の対応を問う。 (2) 沖縄市としても、泡瀬干潟のラムサール条約湿地登録に向けて取り組むべきではないか、市長の見解を問う。	
市 長	4. ジェンダー平等について	(1) 沖縄市のジェンダー平等政策について問う。 (2) 沖縄市としても、性の多様性を認め合い、誰もが自分らしく生きられる社会実現を推進していくことを宣言すると同時に、同性パートナーシップ、ファミリーシップ制度の導入をすべきだと考えるか、見解を問う。	

議席番号	9	議員氏名	島 袋 恵 祐
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
教 育 長	5. 教育行政について	(1) 学校体育館へのエアコン設置について ①沖縄市内の小中学校の体育館へのエアコン設置数を問う。 ②小中学校へのエアコン設置について、沖縄市の取り組みを問う。 (2) 高原小、美東中学校沿いの歩道にガードレールを設置してほしいと市民から相談を受けた。児童・生徒の通学路の安全を確保するために、歩道にガードレール設置することが必要と考えるが、見解を問う。	

議席番号	2	議員氏名	桑 江 朝千也
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. 中心市街地活性化について	(1) 胡屋十字路口スクランブル交差点について ①スクランブルという方式が渋滞の要因になっていると考えているが、当局の見解を伺う。 ②スクランブル方式の解消・変更についての関係機関との協議状況を伺う。 (2) パークアベニュー2車線化について伺う。 ①現在の進捗状況を伺う。 ②BC コザ前の特殊交差点の改善について伺う。 ③街の回遊性向上に向けた現在の進捗と今後の見通しを伺う。 (3) バスターミナル構想について伺う。 ①構想の概要を伺う。 ②現状と今後の取り組みを伺う。	
関 係 部 長	2. 空き家について	(1) 本市の空き家の現状について ①本市の現在の空き家の件数を伺う。 ②直近五年間の推移を伺う。 ③空き家に対しての現在の取り組みを伺う。 (2) 空き家対策について ①空き家となる要因を、当局の見解を伺う。 ②空き家にしないための取り組みを伺う。	
市 長	3. 東部海浜開発について	(1) 東部海浜開発「潮乃森」について、本市の未来を切り拓く本事業に対する市長の決意と構想を伺う。	

議席番号	1 2	議員氏名	仲 里 祐 太
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. 環境行政について 2. 広域火葬場整備と池原地域の振興について	(1) 池原・登川地域周辺における豚舎の設置状況及び悪臭問題の現状について伺う。 ①池原・登川地域周辺にある豚舎の場所及び件数について伺う。 ②うるま市側を含む周辺地域の豚舎の設置状況について伺う。 ③豚舎が整備された時期について伺う。 ④現在、本市が実施している悪臭対策について伺う。 (2) 畜産業と地域住民との共存に向けた今後の取組について伺う。 ①住民の生活環境を確保しながら畜産業を守るため、施設の更新等を含めた悪臭対策を推進することについて、市の考えを伺う。 ②今後、悪臭問題の改善に向けて、どのような取組を進めていくのか伺う。 (1) 広域火葬場整備の進捗状況及び今後の予定について伺う。 ①現在の工事の進捗状況について伺う。 ②供用開始までの今後のスケジュールについて伺う。 ③火葬炉等の環境性能及び周辺地域への環境面での配慮について伺う。 (2) 広域火葬場整備に伴う周辺道路及び池原地域の振興について伺う。 ①火葬場周辺のアクセス道路について、今後どのような整備・改善を予定しているのか伺う。 ②広域火葬場整備に関連して、池原地域からどのような要望が寄せられているのか伺う。 ③池原地域の振興につなげるため、今後どのような取組を進めていくのか伺う。	

議席番号	12	議員氏名	仲里祐太
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
関係部長	3. 道路行政について	(1) 国道 329 号、県道 224 号及び県道 36 号における交通状況について伺う。 ①朝夕の通勤・通学時間帯における渋滞・混雑状況を、本市はどのように把握しているのか伺う。 ②渋滞に伴う交通事故リスク及び通学路の安全確保について、本市はどのように認識しているのか伺う。 (2) 交通渋滞の緩和及び通学路の安全確保に向けた今後の取組について伺う。 ①交通渋滞の緩和に向け、国・県等の関係機関とどのように連携していくのか伺う。 ②子どもたちの安全確保に向け、通学路等の交通安全対策をどのように進めていくのか伺う。	

議席番号	16	議員氏名	上 地 崇
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 健康福祉 部長 関係部長	1. 防災行政について	(1) 福祉防災について ①要配慮者利用施設における対策について ア. 避難確保計画の推進への取り組み状況を伺う。 (ア) 健康福祉部関連施設の状況 (イ) こどものまち推進部関連施設の状況 イ. 泡瀬特別支援学校の災害避難へのリスクや課題を伺う。 ウ. 美咲特別支援学校の福祉避難所への協議状況を伺う。	
市長 建設部長 関係部長	2. 住まいの支援について	(1) 高齢者や障がい者の住まいの支援について ①沖縄市居住支援協議会の状況を伺う。 ②障がい者の住まいの相談に関する見解を伺う。 ③居住サポート住宅も含め、居住支援のための物件確保に向け、今後の方針を伺う。	
市長 健康福祉 部長 関係部長	3. 障がい福祉行政について	(1) 児童発達支援及び放課後等デイサービスについて ①支給決定基準の統一化について経緯を伺う。 ②保護者や事業所から様々な声があがっているが、把握しているか伺う。 ③今後の方針を伺う。 (2) 障がい福祉の18歳の壁について ①本市の課題認識を伺う。 ②本市としての今後の取り組みを伺う。	
市長 市民部長	4. 防犯対策について	(1) 本市または沖縄署管轄内の近年の治安状況について傾向を伺う。 (2) 公園や自治会公民館への防犯カメラの設置について伺う。	

議席番号	16	議員氏名	上 地 崇
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 市民部長 経済文化 部長 関係部長	5. 東部地域の課題について	(1) 東部地域の自治会公民館建て替えに向けた本市の認識と課題を伺う。 (2) 本市の水産業並びに泡瀬漁港の活性化に向けた取り組みについて ①浜の活力再生プランの進捗状況を伺う。 ②海の駅構想への見解を伺う。	

議席番号	19	議員氏名	知 花 圭
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	1. 生活環境行政について	(1) 本市の地域猫と TNR の活動に関する取り組みについて。 現在、飼い主のいない猫に関する相談や苦情への対応、捕獲、動物病院への搬送、手術後の管理などが、一部の地域住民やボランティアの負担に大きく依存しています。 TNR や地域猫活動は、猫のためだけではなく、繁殖、ふん尿、鳴き声、置き餌などの地域環境問題を改善するための取り組みでもあります。 ①本市は、TNR・地域猫活動における行政の役割をどのように考えていますか。また、現在行っている支援と今後の具体的な方針を教えてください。 ②沖縄市では、公益財団法人どうぶつ基金の「さくらねこ無料不妊手術チケット」を配布していますが、その制度を知らない市民が多い。市ホームページへの掲載だけでなく、市公式 LINE、広報誌、自治会へのチラシ配布、窓口での案内など、より具体的かつ積極的な周知を行っているのか。 ③TNR を行う際には捕獲器が不可欠ですが、個人で準備するには費用がかかり、取り扱いにも知識が必要です。現在、市が保有している捕獲器の貸し出しを行っているのか。また、利用条件や講習、誓約書、登録制などを設けた上で貸し出すことは検討は可能か。 ④他の自治体では、動物病院への搬送支援、地域猫サポーター制度などが実施されています。沖縄市でも他自治体の取り組みを調査し、導入を検討する考えはありますか。 ⑤地域猫活動が一部のボランティアだけに集中しないよう、市、自治会、地域住民、餌やりをする方、ボランティアの役割を明確にし、市が調整役となる仕組みを整える必要性がある。それについて見解を伺います。	

議席番号	19	議員氏名	知 花 圭
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	1. 生活環境行政について 2. 沖縄こどもの国について 3. 教育行政について	⑥TNR 捕獲後の一時保管や飼育が困難になった方々（飼い主のいる猫）の生涯に渡る預かりが重要と考えます。 そこで手術前後の一時保管場所や飼育が困難になった飼い主のいる猫の預かり場所の確保は検討可能か伺います。 ⑦TNR や地域猫活動を行う上で資金面のバックアップの必要性があります。 そして地域猫のために多くの自治体が返礼品の無い「ふるさと納税」を実施しております。沖縄市はこういった事例から保護猫や地域猫活動されている方を支援する制度を導入検討できないか。 (1) 沖縄こどもの国の在り方について 動物福祉の観点から動物の展示方法や動物愛護の観点からもペットショップで生体販売を行うことを規制している国が多くあり、また国内においても生体販売を行わないお店もあります。 ①本市は動物愛護の世界的な流れから本市は「沖縄こどもの国」をどう位置付けしているのか伺います。 ②保護猫の一時預かりや飼育困難になった方々の預かり場所として「沖縄こどもの国」の活用を検討可能か伺います。 (1) スクールロイヤール制度について 令和8年度からスクールロイヤール制度が導入されました。その内容を確認し質問をしていきます。 ①市内には小学校16校、中学校8校ありますが弁護士は何名で対応しているのか。 ②制度としてどのような活用が契約になっているのか、また相談する中身の範囲はどこまでか具体的に教えてください。 ③教育委員会としてこの制度をどう活用し目指していきたいのか。	

議席番号	19	議員氏名	知 花 圭
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	4. 文化行政について	(1) 沖縄市民会館改修工事について ①改修完了の時期はいつ頃を想定しているのか。 ②具体的な改修内容は決定しているのか。 (2) 音楽のまち沖縄市について ①本市は「音楽のまち沖縄市」と掲げ様々なイベントを開催しております。コロナ明けの2023年～2025年の実績と評価、課題を伺います。 ②高校生や若い人たちが気楽に演奏し、かつ市内を往来する車や歩行者の目に付きやすい、留まりやすい歩道または空き地を活用した、路上ライブを試験実施することは可能か伺います。	

議席番号	1 5	議員氏名	屋 我 百合子
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	1. 沖縄全島エイサーまつりの 運営について	(1) 沖縄全島エイサーまつりにおける障がい者の合理的配慮の提供をどのように考えているか伺います。 (2) 障がい者の移動手段について、どのような対応を講じていたか伺います。 (3) 今回の全島エイサーまつりにおける全体的な課題と障がいのある方への配慮についての課題を伺います。 (4) 今後の対応について伺います。 (5) 本市としてイベントなどへの合理的配慮の全庁的な周知について見解を伺います。	
市 長 関 係 部 長	2. 女性特有のがん対策について	(1) 乳がん対策について ①本市における乳がんの現状と検診受診率について、以下伺います。 ア. 直近数年間における本市の乳がんの検診受診率および発見率の推移を伺います。 イ. 現在 41 歳を対象に配布している「乳がん検診無料クーポン券」の過去 3 年間の実際の利用数と利用率(受診率)を伺います。 ②乳がん検診無料クーポン券の「2 度目の配布(複数回配布)」の導入について ア. 乳がんは 40 代後半から 50 代にかけて罹患率のピークを迎えることから、再度受診しやすいように例えば 45 歳に、2 度目の無料クーポン券を配布することの有効性について、市の見解を伺います。 イ. 複数回のクーポン券配布の実施可能性について、今後の見通しを伺います。	

議席番号	1 5	議員氏名	屋 我 百合子
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	2. 女性特有のがん対策について	(2) 子宮頸がん対策について ①本市における子宮頸がん（HPV）ワクチンの接種率を伺います。 ②接種率向上のために、ワクチン接種対象者やその保護者にどのような啓発活動を行っているか伺います。 ③現在、子宮頸がんワクチンの通知の際、中学1年生は予診票、お知らせ入りの封書、高校1年生ではお知らせのみのはがきが送られています。高校1年生でも効果的な通知方法を検討できないか伺います。	

議席番号	11	議員氏名	仲宗根 義 次
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. 東部海浜潮乃森について 2. 大里・東桃原農業振興地域について 3. 大里古謝線渋滞について 4. 高原交差点道路拡張について 5. 沖縄東中学校区域の危険な通学路について 6. 古謝1丁目16番の側溝について	(1) 東部海浜開発事業の状況について ①出島への橋梁状況を伺う。 ②上下水道事業の実施時期を伺う。 ③ビーチの早期運用を伺う。 (1) 大里・東桃原地域について ①農業振興地域除外について ア.全体の見直し時期を伺う。 ②令和6年度、農道大里3号線沿いの農業用水路に大型側溝設置の経過について ア. 他の側溝調査を伺う。 ③農道の側溝の蓋設置状況について ア. 脱輪事故の状況把握を伺う。 ④大里・東桃原公園整備計画を伺う。 (1) 県道20号線へ繋がる渋滞について ①信号機の時差式への可能性を伺う。 (2) 大型マンション前の信号機設置を伺う。 (1) 拡張工事にかかるウガングワームイの取り扱い状況を伺う。 (2) ゴヤ向けバス停設置を伺う。 (1) 沖縄東中学校正門から農道内と泡瀬第一公園前の減速対策について伺う。 (2) 泡瀬第一自治会前と市道大里19号線通学路減速対策についてを伺う。 (1) 古謝自治会、向かいの古謝1丁目16番側溝と接続する側溝の大きさを伺う。	

議席番号	13	議員氏名	仲 地 薫
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	1. 認可外保育施設の現状について	(1) 企業主導型等を除く施設型の認可外保育施設について伺います。 ①令和8年度施設数。 ②令和8年度在籍児童数。 ③令和8年度職員数。 ア. 保育士数。 イ. 保育補助者数。 ウ. 看護師数。 (2) 企業主導型等を除く施設型の認可外保育施設に対する支援について ①現在実施している支援について伺います。 ア. 国の支援について。 イ. 県の支援について。 ウ. 市の支援について。 (3) 認可外保育施設の必要性についてどのような考えで、今後どのような支援が望ましいか考えを伺います。	
関係部長	2. 放課後児童クラブについて	(1) 放課後児童健全育成事業について伺います。 ①令和8年の施設数・利用児童数。 ②令和8年の待機児童数。 ③放課後児童クラブが足りていない地域の有無。 (2) 自主運営学童について伺います。 ①沖縄市内の施設数・利用児童数。 ②自主運営学童への支援の有無。 ③健全育成事業へ移行について。 (3) 放課後児童クラブ育成支援体制強化事業について伺います。 ①当該事業活用の必要性・今後の予定。 ②活用のメリット。 (4) 放課後児童クラブ送迎支援事業について伺います。 ①本事業活用の必要性・今後の予定。 ②メリット。	

議席番号	13	議員氏名	仲 地 薫
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	3. 沖縄市産後ケア事業について	(1) 沖縄市産後ケア事業について伺います。 ①事業内容について。 ②現在の利用状況について。 (2) 希望の施設が利用できないことで、必要な方が本事業を受けられないことがあるのか伺います。 ①希望の施設が利用できないことにより受けることが出来なかった場合、育児不安や心身の不調についての相談を引き継ぐ支援の有無。 (3) 産後ケアを受けることによってどのような効果が得られるのか伺います。 (4) 産後ケアによる母親とこどものウェルビーイングの向上についての考え、今後どのように充実させていくのかお伺いします。	

議席番号	30	議員氏名	喜友名 秀 樹
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 教育長 関係部長	1. ひとり親家庭の自立及び 所得向上支援について	(1) 今回、ひとり親家庭への支援制度があるか ということを知りたいのではなく、制度がどの程度 利用され、就労や資格取得、所得向上といった 成果につながっているのか、さらに支援を必要 とする人に届いているのかについて確認した く以下について伺います。 ①ひとり親家庭の現状について、母子世帯・父 子世帯数及び児童扶養手当を受給している 世帯数が、近年どのように推移しているのか 伺います。 ②自立支援プログラム策定事業の実績と成果 について ア. 事業内容を伺う イ. 利用実績（相談件数、プログラム策定件 数はどの程度か伺う） ウ. 成果（就職・転職・資格取得などにつな がった件数。また、所得の変化など、どの ように把握・評価しているのか伺う） ③支援プログラムを利用していない、または相 談・支援につながっていない家庭について、 その要因をどのように把握、分析しているの か伺います。 ④行政からの積極的なアプローチについて、制 度を利用しない・できない背景として、「ど こに相談すればよいか分からない」「制度 自体を知らない」「仕事や子育てで相談に 行く時間がない」といった事情が考えられ る。そこで、本人が窓口に来るのを待つだけ ではなく、SNS などのこれまでの取り組みに 加え、地域と連携して必要に応じた出張・訪 問相談などアウトリーチ型の支援を強化す る考えはないか伺う。	

議席番号	30	議員氏名	喜友名 秀 樹
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 教育長 関係部長	2. 地域・行政・民間の協働 による持続可能な自治会運 営について	(1) 自治会は、防災・防犯、高齢者の見守り、子どもの健全育成、環境美化、伝統文化の継承、地域行事など、市民生活に最も身近なところで大変重要な役割を担っています。 しかし一方で、社会環境や生活様式が変化する中、自治会加入率の低下、役員の高齢化、担い手不足、そして活動財源の確保など、自治会を取り巻く環境は厳しくなっていると認識しております。 本市の第5次沖縄市総合計画後期基本計画・第3期まち・ひと・しごと創生総合戦略を見ると、自治会加入世帯率は令和5年度の25.4%に対し、令和6年実績は25.0%、令和12年度の目標は30.0%となっています。 今後、自治会活動を持続可能なものとしていくためには、加入率そのものを追うのではなく、自治会が維持できる運営基盤を作ることが重要との考えから以下について伺います。 ①自治会加入率だけでなく、担い手不足、役員負担、事務委託費や活動財源など、現在の自治会運営が抱えている課題について、どのように認識しているのか伺います。 ②高齢者の見守りは福祉事業者、防災は地域企業や消防関係者、子育ては学校やPTA、地域行事は青年会など、それぞれが得意分野を持ち寄る。そして行政は、それらをつなぐ役割を担う地域・行政・民間による新しい地域運営の仕組みについて、当局の見解を伺います。 ③それぞれの地域の実情に応じた運営がなされていると認識しているが、今後さらに、人口構成、立地、文化、企業、住民ニーズなど、それぞれの地域が持つ特性や資源を生かした公民館運営を推進することについて、当局の見解を伺います。 ④市内の自治公民館及び学習等供用施設について、利用件数、利用時間、稼働率、貸館による収入など、施設の利用実態を当局はどの程度把握しているのか伺います。	

議席番号	30	議員氏名	喜友名 秀 樹
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 教育長 関係部長	2. 地域・行政・民間の協働 による持続可能な自治会運 営について	⑤企業の会議や研修、学校法人、福祉事業者、学習教室、各種団体の活動などに貸し出し、そこで得た収入を、公民館の維持管理や自治会活動に還元する。このような仕組み作りが今後は必要で、可能だと考えるが当局の見解を伺う。 ⑥地域・行政・民間が連携し、公民館などの地域資産も活用しながら、自治会の自主財源確保と持続可能な地域運営につなげる「沖縄市型・地域協働運営モデル」をモデル的に実施し、効果や課題を検証する考えはないか、当局の見解を伺います。	
選挙管理委 員会委員長	3. 投票の自由・秘密を守る ための対策について	(1) 市民から、特定候補への投票を求められ、さらに、その候補者名を書いた「投票用紙をスマートフォンで撮影」し、写真を見せる、または送るよう求められたとの声がありました。 また、投票後の「投票済証」についても、職場や団体などから半ば強制的に提出を求められ、断りにくかったという声があります。 要求の方法や具体的な事実関係によっては、選挙の自由を妨げる行為として公職選挙法上の問題が生じる可能性もあると考え、以下について伺います。 ①特定候補への投票を求め、その証拠として記入済み「投票用紙の写真」を提出させたり、立場を利用して「投票済証」の提出を事実上強制したりする行為について、どのような法的問題が考えられるのか選挙管理委員会の見解を伺います。 ②投票済証について ア. 発行枚数の推移について伺う。 イ. 北谷町やうるま市は投票済証を発行していない、又は廃止したと聞いているが、その理由について伺う ③相談窓口の明確化と実態把握を行う考えがあるか伺います。	

議席番号	30	議員氏名	喜友名 秀 樹
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
選挙管理委 員会委員長	3. 投票の自由・秘密を守る ための対策について	④当局としても、こうした行為を看過するのではなく、投票の自由・秘密を脅かすおそれのある問題として、市民に明確な注意喚起を行う必要があると考える。そこで、「検討する」で終わるのではなく、選挙管理委員会として正式に協議し、次回選挙までに具体的な対策、対応方針を決定していただけないか、選挙管理委員会委員長の見解を伺います。	

議席番号	5	議員氏名	當銘 由喜弘
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	1. 東部海浜開発事業（潮乃森）の進捗状況の周知について 2. 民生委員・児童委員の現状について	(1) 事業の進捗状況について ①国及び県の埋立事業の進捗状況と、潮乃森ビーチの供用開始の見通しを伺う。 (2) これまでの周知及びPRについて ①事業の進捗状況を市民に伝えるため、これまで行ってきた周知及びPRの取組を伺う。 ②その取組により、事業の進捗状況が市民に十分に伝わっていると考えるか、本市の認識を伺う。 (3) 今後の周知及びPRについて ①完成までの工程を、市民に分かりやすい形で公表することについて見解を伺う。 ②広報誌やSNS等による進捗状況の定期的な発信について見解を伺う。 ③現地見学会や地域説明会など、市民が事業を直接知ることができる機会づくりについて見解を伺う。 (1) 定数及び委員数について ①本市の民生委員・児童委員の定数、現在の委員数及び充足率を伺う。 ②欠員となっている地区の数と、当該地区において支援を必要とする方への対応を伺う。 (2) 予算について ①民生委員・児童委員の活動に係る予算の内訳（県及び市の活動費等）を伺う。 ②1人当たりの活動費の見直しについて、市の見解を伺う。 (3) 支援を必要とする方への対応について ①委員1人当たりの担当世帯数を伺う。 ②現在の委員数で、支援を必要とする方に十分に支援が行き届いているか、本市の認識を伺う。 ③委員の負担軽減及び担い手確保の取組を伺う。	

議席番号	5	議員氏名	當銘 由喜弘
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	3. 小中学校の教職員の現状と支援について 4. 青少年指導員の活動と少年の非行の状況について	(1) 教職員の配置状況について ①今年度の市立小中学校における教職員の未配置の状況（年度当初及び現在）を伺う。 ②病気休職等の教職員数の推移を伺う。 ③年度途中の欠員を補う臨時的任用職員及び支援員の担い手確保について、本市の取組を伺う。 (2) 保護者対応への支援について ①保護者からの過度な要求や苦情への対応について、学校現場の状況をどのように把握しているか伺う。 ②保護者対応において教職員を支える本市の取組（相談窓口、弁護士等の専門家への相談、組織的な対応等）を伺う。 (3) 児童生徒への対応の支援について ①支援員、スクールカウンセラー及びスクールソーシャルワーカーの配置状況を伺う。 ②現在の配置で学校現場の必要に応えられているか、本市の認識を伺う。 (4) 教職員への支援について ①沖縄市立学校の働き方改革推進委員会の取組と成果を伺う。 ②教職員の声を聞き取り、支援につなげる仕組みについて今後の取組を伺う。 (1) 青少年指導員の活動について ①青少年指導員の人数及び主な活動内容を伺う。 ②夜間街頭指導の実施回数及び参加者数の推移を伺う。 (2) 少年の非行の状況について ①夜間街頭指導における指導件数（夜遊び、深夜徘徊、喫煙、飲酒等）の年度ごとの推移を伺う。 ②今後の取組について伺う。	

議席番号	5	議員氏名	當銘 由喜弘
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	4. 青少年指導員の活動と少年の非行の状況について 5. 美東小学校前の横断歩道の移設について	(3) 今後の対策について ①件数が増加している内容への対策を伺う。 ②青少年指導員の担い手確保及び活動への支援について見解を伺う。 (1) これまでの経緯について ①美東小学校前の交差点にある横断歩道を、学校の出入口に近い場所へ移設することについて、これまでの関係機関への要望の経緯を伺う。 ②令和6年6月定例会の答弁以降、沖縄警察署、学校及び関係機関との調整状況を伺う。 (2) 児童の安全確保について ①登下校時における児童の道路横断の状況を、どのように把握しているか伺う。 ②通学路合同安全点検における当該箇所の指摘事項とその対応を伺う。 (3) 今後の取組について ①移設の実現に向けて、警察及び公安委員会への働きかけを含めた今後の取組を伺う。 ②移設が実現するまでの間の安全対策（見守り、路面標示等）を伺う。	

議席番号	4	議員氏名	高江洲 義忠
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長	1. 沖縄市民会館について 2. 優良建築物等整備事業について 3. 空き家対策について	(1) 沖縄市民会館が建設された背景・歴史、及び建設からこれまでの稼働率及び使用状況について (2) 改修工事計画について ①改修工事に至った経緯及び同計画に係る調査費用の決算額及び進捗について ②概算の改修費用の額について ③改修後の耐用年数について ④概算の建替費用の額、及び耐用年数について (3) 早期の開館を求める要望の件数及び対応の状況について (1) 同事業の内容について (2) 同制度導入に向けた調査・検討・計画策定の実施の有無について (1) 空き家対策の現状について ①市内の所有者不明・相続未登記・管理不全、それぞれの空き家の件数及び「空き家」の地域分布について ②年間の相談件数、解決件数、解決に至るまでの対応期間について ③相談の内容について ④空き家対策に係る予算と職員の体制について (2) 改正「空家等対策の推進に関する特別措置法（空き家法）」の改正内容とそれを受けた沖縄市空家等対策推進計画の改正内容について ①改正空家法の改正の要点、及び同計画の改正の要点について ②同計画の改正に向けたスケジュールについて ③空家等管理活用支援法人の指定制度について	

議席番号	6	議員氏名	小 渡 敬 介
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長	1. 東部海浜開発事業（潮乃森）について	(1) 事業の現状と今後の見通しについて ①埋立工事の進み具合と、完了の見通しを伺う。 ②総合計画にいう「令和 11 年度に民間利用できる環境」とはどのような状態か。また、埋立完了後の土地の取得、基盤整備、民間への売却の順番と時期を伺う。 (2) 国・県・市の連携について ①実務者会議の開催状況と協議の内容を伺う。 また、企業に示せる工程表を国・県・市でまとめる考えはあるか伺う。 (3) 企業誘致について ①「官民連携を前提とした開発手法の検討」の、6 月定例会以降の状況を伺う。 ②企業ヒアリングの件数と、主な意見を伺う。 ③公募条件、事業者選定基準、土地処分の方針を決める時期を伺う。	
市長	2. 東部地域の浸水被害対策について	(1) 東部地域の浸水・冠水の現状と対策について ①東部地域の、直近 5 年間の浸水・冠水の状況を伺う。 ②総合計画の目標「都市浸水対策達成率 61%から 71%へ」の中で、東部地域の対策の位置づけを伺う。 (2) 令和 7 年度から行っている調査について ①調査の進み具合と、結果が出る時期、公表の方法を伺う。 (3) 海岸を管理する沖縄県との協議について ①高潮対策と雨水対策の役割分担についての市の考えと、県との協議の状況を伺う。また、水門やフラップゲートなどの対策を決める時期を伺う。	

議席番号	6	議員氏名	小 渡 敬 介
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長	2. 東部地域の浸水被害対策について	(4) 高潮時の避難について ①高潮時に東部地域の住民が避難する場所の確保について、市の考えを伺う。また、内水ハザードマップなどによる周知の取組を伺う。	
市 長	3. 災害時の避難所機能の強化について	(1) 災害時の避難所機能の強化について ①昨今、熊本地震のような大規模災害が多発している。大規模災害時には、市民が長期間の避難生活を送ることになるが、本市の避難所において課題となっている部分はあるか伺う。 (2) 市長の考えについて ①地域にある小中学校の体育館など、空調設備が整った避難所を増やしていくべきと考えるが、市長の考えを伺う。	
市 長	4. 保育所等のきょうだい同時入所について	(1) きょうだい別々の保育所等に通う世帯について ①令和8年4月1日時点の待機児童数と、きょうだい別々の保育所等に通う世帯数・割合の推移（令和6年4月1日時点は277世帯・約6.9%との答弁）を伺う。 ②令和7年度の入所調整から見直した、きょうだいに関する項目・点数の内容と、その効果を伺う。 (2) 年度途中の入所と転園について ①年度途中の入所調整でのきょうだいの扱いと、同じ保育所等への転園の申込件数・実現件数を伺う。 (3) 今後の取組について ①同じ保育所等に入れなかった世帯への支援と、来年度の入所調整に向けた改善策を伺う。また、保育補助者の雇用などで受け入れ枠は増えるのか伺う。	

議席番号	21	議員氏名	山内順也
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 関係部長	1. 市政運営について	(1) 本市の重点施策について ①現在、本市が優先的に推進している代表的な取り組みについて伺う	
関係部長	2. 広報行政について	(1) 重点施策の周知について ①変わりゆく時代の中若い世代を含む市民への情報発信の工夫について本市の取り組み、その体制、各部署との連携について伺う	
関係部長	3. 若い世代の政治参加と主権者教育について	(1) 若い世代の政治参加の現状について ①平成28年の選挙権年齢の引き下げを踏まえ、若い世代の政治参加を促す意義について、本市の認識を伺う ②本市としての改正以前の投票率の数値、また改正後の近年までの推移について伺う ③引き下げ後の投票率の推移を踏まえ、若い世代の政治参加の現状と課題を、どのように評価しているか本市の見解を伺う	
関係部長	4. 公園維持管理と安全対策について	(1) 沖縄市内公園の遊具等の被害状況と復旧について ①本市が把握している遊具等の破損の状況、及びこれまでの対応について伺う ②修繕・復旧の見通し及び利用者の安全確保について伺う (2) 被害の再発防止について ①公園の点検・巡回及び地域・警察等との連携状況について伺う ②防犯カメラの設置を含め、再発防止に向けた対策について、本市の見解を伺う	
市長 関係部長	5. 若者世代の地域参画について	(1) 若い世代が主体的に関わるまちづくりにについて ①市政の情報発信、主権者教育及び身近な地域課題への関わりを通じ、若い世代の関心と参加を育むため、関係部署・学校・地域が連携して取り組むことについて伺う ②市長が目指している本市を伺う	

議席番号	20	議員氏名	川 上 末 香
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	1. 災害における女性・乳幼児・高齢者に配慮した防災備蓄について 2. 美里中学校区への児童館整備について	(1) 沖縄市における生理用品、乳幼児用紙おむつ、大人用紙おむつの備蓄について ①それぞれどの程度の数量を備蓄しているのか伺う。 ②市の想定として何人分、何日分を妥当だと考えているのか伺います。 ③市が必要とする数量を明確に設定し、不足が生じない備蓄体制を構築すべきだと考えますが、市としての見解を伺います。 (2) 液体ミルクについて以下で伺います。 ①液体ミルクの備蓄としてどの程度確保しているのか伺います。 ②今後液体ミルクについても、必要量を明確に設定し、計画的に備蓄する考えがあるのか伺います。 (3) 生理用品、紙おむつ、液体ミルクなどについての管理体制について ①現状の管理体制について伺います。 ②不足や期限切れを防ぐ仕組みがあるのか伺います。 (1) 美里中学校区児童館の整備状況と、今後の整備計画について ①美里中学校区に2箇所の子童館が必要だと判断した理由について改めて伺う。 ②現在の美里中学校区の子童館整備について2箇所目の整備の進め方について伺う。 (2) 美里小学校区における子どもの居場所について ①美里小学校区における子どもの居場所の現状について伺う。 ②今後の需要について市は調査をし、把握しているのか伺う。	

議席番号	20	議員氏名	川 上 末 香
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	2. 美里中学校区への児童館整備について 3. 高齢者の移動手段の確保と「交通空白地域」対策について	(3) 美里中学校区に 2 箇所目の児童館を整備するという市の計画を踏まえ、調査・検討し、整備に向けた検討を進めていただけないか。市としての見解を伺います。 (1) 本市における「公共交通不便地域」の現状について ①日常生活で移動困難を抱えている高齢者の現状について伺う。 ②推計や実態把握について伺う。 (2) 現行制度の限界と対象拡大の必要性 ①現行の高齢者通院支援サービスについて伺う。 ②高齢者の移動手段として現在のサービスで足りているのか、調査・把握はどのようにしているのか伺う。 (3) 他自治体事例を参考にした「民間連携・乗り合いタクシー」について ①本市においても、これら他自治体の先進事例を参考に、地元の民間タクシー事業者と協働した「乗合いタクシー」や「デマンド型交通」の導入について、前向きに検討する余地はないか伺います。	

議席番号	28	議員氏名	桑 江 直 哉
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 教育長 関係部長	1. 環境行政について	(1)「香害」および化学物質過敏症について ①「香害」および化学物質過敏症とは何か伺う。 ②「香害」および化学物質過敏症に関する沖縄市の取り組みについて伺う。 ③「香害」および化学物質過敏症の症状のある市民に対して市長からメッセージがあれば伺う。	
市長 教育長 関係部長	2. 教育行政について（保健）	(1) 学校環境衛生検査について ①学校環境衛生検査とは何か。 ②令和7年、8年実施状況について ③検査項目について、どのような検査をおこなったのか伺う。 ④検査は何回どのように行ったのか。 ⑤検査結果について	
市長 教育長 関係部長	3. 公立幼稚園の環境衛生について	(1) 公立幼稚園の環境衛生検査について ①公立幼稚園で環境衛生検査を実施しているのか、行っていればその検査概要を伺う。 ②検査結果について	

議席番号	28	議員氏名	桑江直哉
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 下水道局長 関係部長	4. 環境行政について	(1) 有機フッ素化合物 (PFAS) 汚染について ①2023年2月3日の沖縄タイムスの報道「地中に1万ナノグラムのPFOS、PFOA、沖縄市の処分場周辺の農業用地からも」という見出しで報道があった。その後の調査状況について以下伺う ア. 汚染状況について伺う。 イ. 原因究明について ②沖縄市で最大480倍のPFAS汚染があったと2025年12月に報道があった。その後の調査状況について伺う。 ア. ①の報道のあった場所と同じ場所なのか伺う。 イ. その後どのようなことが分かったのか伺う。 ③沖縄市の川崎川上流の湿地帯の盛土から1リットルあたり15万5千ナノグラムの高濃度のPFAS汚染が検出されたことについて2026年9月9日に報道があった。その汚染状況について。 ア. ①と②の報道があった場所と関連はあるのか。 イ. 汚染状況について伺う。 ウ. 市の対応について伺う。	
市長 下水道局長 関係部長	5. 米軍基地の環境問題について	(1) 2026年9月8日の報道でPFAS問題に関して「米軍、基地汚染源認める」、さらに「PFAS日本政府公表せず」との報道があった。この報道の内容について ①この報道の内容について伺う。 ②市はこの日本政府の対応についてどのように考えているのか伺う。 ③市長の見解を伺う。	

議席番号	28	議員氏名	桑江直哉
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 関係部長	6. 池原の自衛隊沖縄訓練場への弾薬庫建設について	(1) 池原の陸上自衛隊沖縄訓練場に庁舎と弾薬庫、燃料施設の整備について ① 沖縄市はどのように説明を受けているのか。 ② 市有地を敵基地攻撃を含めた軍拡のために使わせることについて、沖縄市の見解を伺う。	

議席番号	3	議員氏名	小 谷 良 博
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	1. 農業行政について	(1) 農業用水について ① 北美土地改良区の農業用水管路の補修工事は完了したのか伺う。 ② 取水はどの様に行っているのか伺う。 ③ 農業生産者からは倉敷ダムの水を緊急時に使用できないかと要望がありますが沖縄県との協議は可能か伺う。 (2) 遊休農地について ① 遊休農地の現状について伺う。 ② 遊休農地の原因と対策について伺う。 (3) 認定新規就農者について ① 認定新規就農者の現状について伺う。 ② 認定新規就農者に対しての補助などはあるのか伺う。	
市 長 関 係 部 長	2. 交通行政について	(1) 登川2号線と倉敷線(株倉敷)前の交差点信号機の設置について ① 現在の交通量は把握されているのか伺う。 ② 火葬場が供用開始されますと信号機は必要になると思いますが市のお考えについて伺う。 (2) すこやか薬局本社前(沖縄県志川線環状線)の信号機設置について ① 現在の交通量は把握されているのか伺う。 ② 信号機設置は決まっていると聞いていますがタイムスケジュールについて伺う。	

議席番号	3	議員氏名	小 谷 良 博
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	3. 道路行政について	(1) クランク交差点改良工事について ①進捗状況について伺う。 ②登川48号線(かりゆし通り)の拡幅工事も必要になってくると思いますが検討なさっているのか伺う。 ③登川38号線(チャンプルー市場前)との取り付けも検討なさっているのか伺う。 ④知花39号線との取り付けも検討なさっているのか伺う。 (2) 道路整備工事について ①登川38号線の進捗状況について伺う。 ②登川4号線の進捗状況について伺う。	

議席番号	8	議員氏名	高江洲 義 経
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. スポーツ観光都市としての 宿泊機能強化について	(1) 市内宿泊の現状と受入能力 現在把握している、市内宿泊施設数、総客室数、最大収容人数、客室稼働率、延べ宿泊者数、平均宿泊日数についての最新の数値と、市の主要ホテル延べ宿泊数38万8千人という目標について、現在の宿泊施設で十分受け入れられると分析しているのか、見解を伺う。 (2) 市外宿泊への流出 沖縄市を訪れた県外客について、市内に宿泊した人数と市外に宿泊した人数を把握しているか伺う。 (3) 将来必要となる客室数 将来何室の客室が必要になるのか、という推計を行ったことがあるか伺う。 (4) ホテル・宿泊施設の企業誘致について ホテル運営会社、デベロッパー、不動産投資会社等に対して過去5年間に、市から宿泊施設誘致の働きかけを行った件数、相談件数、具体的な立地検討に進んだ件数、実際の進出件数を伺う。 (5) 投資支援制度 ホテル等の宿泊施設を新たに立地する場合、現在利用可能な、市、県、国の税制優遇、企業立地制度、融資、その他支援制度はあるか。 また、宿泊施設への適用実績を伺う。	

議席番号	8	議員氏名	高江洲 義経
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. スポーツ観光都市としての宿泊機能強化について	(6) 地元事業者による宿泊業創業 地元事業者が市の創業支援を通じて、10室、20室程度の小規模ホテル、ゲストハウス、ホステル等など、宿泊事業を開業した件数と、宿泊事業に関する創業相談件数を伺う。 (7) 既存建物を宿泊施設へ転換したいという相談件数があるか、また実際に開業した件数を伺う。 (8) スポーツ大会、キャンプ、プロスポーツ等の大会ごとの参加者数だけでなく、「市内宿泊者数」を把握しているか伺う。 (9) アリーナ来場者の中心市街地への立ち寄り率、市内飲食率、市内宿泊率、1人当たり市内消費額を把握しているか、見解を伺う。 (10) 行政の各部課が連携して「宿泊、スポーツ観光、企業誘致、起業、市内回遊策」を一体的に進める考えがとおりか市長に見解を伺う。	

議席番号	7	議員氏名	吉 田 悠 里
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. 学校給食について	(1) 給食無償化・保護者負担軽減による量と質への影響について ①これまでと比べ、令和8年度に提供される学校給食について ア. 量に対する増減はあるか。 イ. 栄養価に対する増減はあるか。 ウ. 県産食材の増減はあるか。 (2) 発達障害や精神的不調を抱える児童生徒が増加する中、食生活や栄養状態が心身の健康や発達に影響することについて、市は認識しているか。また、食と栄養の改善を、こうした児童生徒への支援の一つとして取り入れることについて、市の見解を伺う。 (3) 学校給食の米飯について ①米飯食の提供についての重要性和メリットについて、健康面、学校給食法、食料自給率などの観点から沖縄市の見解を伺う。 ②沖縄市の学校給食では、米飯にビタミンB1・B2を添加した米が使用されていると伺っているが、精白米にビタミンB1・B2を添加しているということか。 ③現在のように、不足する栄養素を添加するという方法だけではなく、そもそも米が持っている酵素や栄養価をより残した米を給食に取り入れるという考え方として、玄米・胚芽米・5分づき米などの活用を検討されたことはあるか。また、これらの米の導入、または試験的に一部の献立で導入し、喫食状況や児童生反応、調理やコスト等を検証する考えはないか。 (4) 学校給食のエネルギーとタンパク質摂取量について ①令和8年度における沖縄市の幼稚園、小学校、中学校で提供される給食での各目標摂取基準と実際の提供エネルギー量(Kcal)とタンパク質量(g)、それぞれの充足率を伺う。	

議席番号	7	議員氏名	吉 田 悠 里
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. 学校給食について 2. 地域情報の集約・発信による地域コミュニティと中心市街地の活性化について	②たんぱく質の目標摂取基準がエネルギー比率 13～20% とあるが、①の充足率は 13～20% どの数値で充足率を計算されているか。 ③直近、3 年で提供エネルギーとタンパク質の増減はあるか。またその理由として考えられることは何か。 ④主なタンパク質源として肉・魚・卵・大豆などが挙げられるが、今後さらなる物価高騰が予想される中、必要な栄養量を確保しながら、学校給食の質を維持していくために、市としてどのように対応していくのか、見解を伺う。 (5) 食育カリキュラムについて ①現在、市内幼稚園、ならびに小中学における食育の取り組みはどのようなものか。 ②学校給食センター見学を導入している学校は何校あるか。 (1) 自治会等の地域情報を集約・発信する仕組みについての現状と今後の方針について伺う (2) 現在、ミュージックタウン音市場で開催されるイベントについて、市としてどのような情報発信を行っているか伺う。	

議席番号	10	議員氏名	千葉綾子
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長	1. 地域猫活動への支援について 2. 障がい者への紙おむつ支給について	(1) 市内における飼い主のいない猫に関する相談・苦情及び地域猫活動の実態を、市はどのように把握しているか伺う。 (2) 地域猫活動やTNR活動を担う個人・ボランティア団体の活動状況及び、費用、人手、保護場所の確保などの課題について、市の認識を伺う。 (3) 地域猫活動が個人やボランティアの負担に大きく依存している現状を踏まえ、活動を継続するために市としてどのような支援が可能か伺う。 (4) 地域猫問題について、庁内の関係部署が連携するとともに、地域猫活動を行う市民・ボランティア団体、地域、企業等と行政が連携する仕組みづくりについて、市の見解を伺う。 (5) 飼い主のいない猫の不妊去勢、保護、健康管理、譲渡等を継続的に行うため、市有地等の活用も含めた新たな仕組みについて、関係者との意見交換や調査・研究を行う考えがあるか伺う。 (1) 障がい者への紙おむつ支給制度について、対象要件、支給内容及び支給停止となる要件を伺う。 (2) これまで紙おむつの支給を受けていた方のうち、今年度、支給停止となった人数及びその理由を伺う。 (3) 入院したことにより在宅ではないことを理由として支給停止となる場合、その制度上の根拠を伺う。 (4) 紙おむつを日常的に必要とする障がい者本人の生活実態及び家族の介護負担について、市はどのように把握しているか伺う。	

議席番号	10	議員氏名	千葉綾子
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長	2. 障がい者への紙おむつ支給について 3. 子供の権利保障について 4. 福祉避難所について	(5) 必要とする方への紙おむつ支給が途切れることのないよう、本人や家族の実態を踏まえた制度のあり方を検討する考えがあるか伺う。 (1) 「沖縄県子供の権利を尊重し虐待から守る社会づくり条例」の施行を踏まえ、本市における子供の権利保障についての認識及び取り組みを伺う。 (2) 子供自身が「生きる権利」「育つ権利」「守られる権利」「参加する権利」など、自らの権利について知るため、本市ではどのような周知・啓発を行っているか伺う。 (3) 子どもが自らの意見を表明し、その意見が尊重され、市の施策や子供に関わる取り組みに反映される仕組みについて伺う。 (4) 子どもが権利侵害や悩み、困りごとについて安心して相談でき、必要な支援や救済につながるための相談体制及び関係機関との連携について伺う。 (5) 本市においても、これまで子ども権利条例の制定を求める請願が議会に提出されている。子どもの権利を保障するための本市独自の条例制定について、市の見解を伺う。 (1) 福祉避難所について、前回の一般質問以降、指定、協定締結施設数、受け入れ可能人数及び受け入れ体制にどのような進展があったか伺う。 (2) 高齢者、障がい者、医療的ケアを必要とする方など、配慮を必要とする市民について、災害発生時から福祉避難所へ避難するまでの具体的な流れを伺う。	

議席番号	10	議員氏名	千葉綾子
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長	4. 福祉避難所について 5. 陸上自衛隊沖縄訓練場の弾薬庫建設について	(3) 福祉避難所を必要とする方を市はどのように把握し、災害時に必要な支援につなげるのか伺う。 (4) 福祉避難所の開設・受け入れに必要な人員、福祉、医療職、物資、移送手段の確保及び関係機関との連携状況を伺う。 (5) 福祉避難所を必要とする市民や家族への周知、及び実際の災害を想定した訓練の実施状況を伺う。 (1) 6月議会以降、市は防衛省・沖縄防衛局に対し、弾薬庫に保管される弾薬の種類・数量、施設の規模・構造、米軍との共同使用の有無について確認したか。確認内容及び国からの回答を伺う。 (2) 弾薬庫建設に伴う安全対策、事故・災害時の対応及び住民避難について、国との協議状況を伺う。 (3) 弾薬庫建設に係る市有地について、貸付面積、貸付期間、契約内容及び更新状況を伺う。 (4) 50年間という長期貸付について ①その法的根拠及び50年とした判断理由を伺う。また、短期間で契約を更新する方法について検討したのか伺う。 ②長期の賃貸借契約を締結した場合、契約条件はどのような内容となっているか伺う。 ③賃貸借契約の契約期間及び更新の取り扱いについて伺う。 ④貸付対象となる市有地は何筆あるか。また、各筆について契約上の使用目的がどのように定められているか伺う。	

議席番号	10	議員氏名	千葉綾子
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長	5. 陸上自衛隊沖縄訓練場の弾薬庫建設について 6. 嘉手納基地への米軍ミサイルシステム等の保管について	⑤貸付対象となる各筆に建物が建っているのか伺う。建物がある場合、その所有者、用途及び市がその状況をどのように確認されているか伺う。 ⑥本件の市有地について、借地権等の権利関係はどのようになっているか伺う。 ⑦本件の市有地貸付について、借地借家法の適用の有無及びその法的根拠を伺う。 (5) 弾薬庫に保管される弾薬の種類・数量や米軍との共同使用の有無などが明らかにされていない中で、市有地を長期貸し付けることについて、市民への説明責任をどのように考えているのか伺う。 (1) 米陸軍のミサイルシステム「タイフーン」及び「ハイマース」の嘉手納基地への保管について、市は国からどのような説明を受けているか。保管場所、保管数量、保管期間、ミサイル・弾薬の保管の有無及び今後の運用について伺う。 (2) 防衛大臣は、嘉手納基地へ保管することにより、自衛隊との共同訓練をより柔軟に実施しやすくなるとの認識を示している。市はこの説明をどのように把握しているか伺う。 (3) 沖縄市、嘉手納町、北谷町で構成する三連協において、本件について情報共有・意見交換を行ったか。その内容を伺う。 (4) 市は国に対し、保管場所、数量、期間、今後の運用及び共同訓練との関係について、詳細な説明を求める考えがあるか伺う。	

議席番号	18	議員氏名	高江洲みどり
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	1. 障がい児支援について	(1) 障がい児通所支援・訪問支援について ①障がい児通所支援・訪問支援にはどのような支援があるのか。 ②児童発達支援・放課後等デイサービスの市内事業所数の推移を伺う。(令和3～7年) ③児童発達支援・放課後等デイサービスの本市の利用児童数の推移を伺う。(令和3～7年) (2) 児童発達支援について ①対象はどのような子ども達か。 ②事業概要、提供されるサービスの内容を伺う。 (3) 放課後等デイサービスについて ①対象はどのような子ども達か。 ②事業概要、提供されるサービスの内容を伺う。 (4) 児童通所支援の支給決定基準について ①令和7年度までの支給決定基準を伺う。 ②令和8年4月からの支給決定基準を伺う。また、令和7年度までの支給決定基準との主な違いと支給決定基準が変更された理由を伺う。 (5) 令和8年度、通所受給者証の支給日数が減少し、子ども達の成長・発達面へのマイナスの影響を指摘する声や、保護者の負担が増えたという声がある。新しい支給決定基準による、子ども達の療育環境や家庭への影響について、市の見解を伺う。	
市長 副市長 関係部長	2. 池原の陸上自衛隊沖縄訓練場への弾薬庫等の建設について	(1) 令和5年1月に沖縄防衛局長から桑江前市長に対して弾薬庫整備計画について直接説明があった。その後の、整備計画や工事計画など弾薬庫等整備に関することについて、本市に対する直接の説明・情報提供の経過や内容を伺う。	

議席番号	18	議員氏名	高江洲みどり
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	2. 池原の陸上自衛隊沖縄訓練場への弾薬庫等の建設について 3. 沖縄市 DX 推進計画について	(2) 本市は嘉手納飛行場、嘉手納弾薬庫、自衛隊白川分屯地はじめ多くの基地負担があり、米軍牧港補給地区の倉庫群の移設も予定されている中、さらに、弾薬庫等の建設となり、市民からは「基地の負担軽減に逆行している」という声があるが、市長の見解を伺う。 (3) 令和8年6月議会一般質問において、沖縄訓練場の市有地の国との賃貸借契約について伺った際、市からは「令和8年11月1日以降の契約につきましては、令和8年10月末の契約満了日までに、契約更新の手続きを進めてまいります」との答弁があった。現在の契約の状況を伺う。 (1) 沖縄市 DX 推進計画について ①基本理念と基本方針を伺う。 ②基本方針1の施策2にある『データ利活用によるまちづくりを推進する』に関する主な取組について。 ア. オープンデータの推進とはどのような取組か。 イ. シビックテックの促進とはどのような取組か。 ウ. データ分析によるまちづくりの推進とはどのような取組か。 (2) 沖縄市オープンデータアイデアソンについて ①事業概要と目的を伺う。 ②これまでの実施状況を伺う。 ③オープンデータや地域課題解決に対する参加者の声を伺う。 ④成果と課題を伺う。 ⑤令和8年度、オープンデータアイデアソンの開催がなくなった理由を伺う。	

議席番号	18	議員氏名	高江洲みどり
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	4. 美里小学校校区への児童館建設について 5. 防災行政について	(1) 令和8年6月議会一般質問において、美里小学校校区における児童館整備について進捗状況を伺ったところ、「美里小学校区の児童館整備につきましては、財源や整備手法について調査を行い、他の公共施設との複合化等も含め、検討を行っているところでございます。」と答弁があった。その後の進捗状況を伺う。 (2) 他の公共施設との複合化について、どのような公共施設を検討しているのか伺う。 (1) 令和8年6月議会一般質問において、松本都市緑地公園そばの水路について、冠水被害を繰り返さないための水路改善について伺ったところ、令和8年秋頃を目処に浸水シミュレーション業務を完了し、その結果を踏まえ対策案の具体化に向けた計画・設計業務等に取り組んでまいりたいという答弁があった。その後の進捗状況について伺う。	

議席番号	1	議員氏名	町 田 裕 介
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	1. 人口減少・人手不足時代 を見据えた行政経営について	(1) 人口構造の変化や行政需要の多様化・複雑化が進む中、限られた人員・財源で市民サービスを維持・向上させるためには、これまでの行政事務そのものを見直し、持続可能な行政運営へ転換していく必要があると考えるため、以下伺う。 ①本市における職員確保及び行政運営上の課題について、現状と認識を伺う。 ②生成 AI・RPA 等のデジタル技術の活用に加え、事業の統廃合、民間委託、広域化・共同化なども含め、既存の行政事務・事業を全庁的に棚卸しする考えについて伺う。 ③行政改革によって生み出された人的・財政的資源を、市民サービスの充実へ再配分し、「職員にしかできない仕事に職員を集中させる」行政運営へ転換していくことについて、市長の見解を伺う。	
水 道 局 長 水 道 部 長	2. 上下水道事業の経営効率化と持続可能な組織体制について	(1) 上下水道事業の経営効率化と持続可能な組織体制について以下伺う。 ①水道料金と人件費について 現在の水道料金の原価に計上されている職員の人数、人件費はいくらか。また、その人数を必要と判断した具体的な算定根拠を伺う。 ②上下水道統合の効果について 令和2年度の組織統合以降、窓口、契約、設計、積算、工事監督、台帳管理等について、どの業務を共通化・効率化したのか。また、統合による人員・経費面の効果をどのように検証しているのか。 ③適正人員について 施設数、管路延長、工事・修繕・点検件数、委託範囲、業務時間、災害対応、技術継承等を踏まえ、業務量から必要人員を算定したことがあるのか。なければ今後実施する考えはないか。	

議席番号	1	議員氏名	町 田 裕 介
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
水 道 局 長 水 道 部 長	2. 上下水道事業の経営効率化と持続可能な組織体制について	④市民負担への還元について 業務効率化や PPP 導入によって経営改善効果が生じた場合、その効果を将来の料金改定の抑制、施設更新、サービス向上等へどのように反映する考えか。 (2) 本市が導入を進めるウォーターPPP について、事業の一体性及び適切な事業実施体制の観点から、以下伺う。 ①ウォーターPPP について PPP 導入によって、現在行政が行っている業務のうち、何が民間へ移り、何が行政に残り、何が新たに強化されるのか。それを踏まえた PPP 導入後の組織、人員、責任者及び指示系統を事業開始前に明確にする考えを伺う。 ②更新計画と耐震化計画について ウォーターPPP の仕様書には、「沖縄市水道施設整備事業計画」が位置付けられており、施設の耐震化に関する計画が含まれているものと認識している。 一方で、ウォーターPPP とは別に、耐震化計画に係る業務委託を個別に発注する予定であると伺っている。ウォーターPPP レベル 3.5 において、更新計画等に関する業務が重要な要件として位置付けられている中、その一部となる耐震化計画を別途発注することについて、事業全体の一体性や責任の所在をどのように整理しているのか。 また、当該業務をウォーターPPP の受託事業者とは異なる事業者が受託した場合においても、ウォーターPPP レベル 3.5 として求められる要件を満たすことができるとの認識なのか。	

議席番号	1	議員氏名	町 田 裕 介
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
水 道 局 長 水 道 部 長	2. 上下水道事業の経営効率化と持続可能な組織体制について	③SPC の設立費用について 今回のウォーターPPP では、応募に当たり SPC（特別目的会社）の設立が求められていると認識している。 一方、現在示されている事業費には、SPC の設立及び運営に必要となる費用が明確に計上されていないように見受けられる。 一般的な PPP・PFI 事業における SPC 関連費用の取扱いを、本市はどのように認識しているのか。 また、本事業において SPC の設立を応募・事業実施の要件としながら、その設立等に係る費用を事業費に含めていないのであれば、その理由及び積算上の考え方について伺う。	
市 長 関 係 部 長	3. TNR 活動及び飼い主のいない猫対策について	(1) 本市における TNR 活動の現状及び課題について以下伺う。 ①本市における飼い主のいない猫の現状、過去 5 年間の TNR 実施頭数及びその推移について伺う。 ②これまでの TNR 活動による繁殖抑制や生活環境改善等の効果をどのように評価しているのか。また、自治会やボランティア等が抱える課題について、市の認識を伺う。 (2) 沖縄こどもの国を活用した新たな TNR・動物愛護施策について ①沖縄こどもの国には獣医師が配置されていることから、その施設及び獣医師の専門性を活用し、飼い主のいない猫の不妊・去勢手術を行う仕組みを構築することについて、市の見解を伺う。 ②公益財団法人どうぶつ基金が実施する「さくらねこ無料不妊手術事業」の協力先として沖縄こどもの国を活用することが制度上可能か、関係機関と協議・研究する考えがあるのか伺う。	

議席番号	1	議員氏名	町 田 裕 介
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市 長 関 係 部 長	3. TNR活動及び飼い主のいない猫対策について	③ 同事業の活用が困難な場合、市独自の事業として、県にも財政的・制度的な支援を求めながら、沖縄こどもの国を活用した不妊・去勢手術の実施体制を構築する考えがあるのか伺う。 ④ 不妊・去勢手術を行った猫について、一律に元の地域へ戻すだけではなく、人への馴化状況や健康状態等に応じて、譲渡につなげる仕組みや、民間団体等と連携した保護・譲渡・ふれあいの場の整備、さらには動物愛護教育にもつながる仕組みを検討出来るか伺う。	
市 長 関 係 部 長	4. スポーツを通じた子どもたちの育成と競技環境の充実について	(1) 沖縄アリーナをはじめとする本市のスポーツ資源を、スポーツコンベンションの推進だけでなく、次世代を担う子どもたちの夢や競技力向上につなげていく視点が重要であると考え。そこで、以下伺う。 ① 沖縄アリーナ等を活用したプロ・実業団等の大会や合宿・練習等の誘致状況及び、トップアスリートと市内の子どもたちとの交流機会の創出について、本市の現状と今後の考えを伺う。 ② 大会や合宿等を誘致する際、行政が橋渡し役となり、市内の子どもたちを練習見学やスポーツ教室、選手との交流等につなげる仕組みを構築する考えについて伺う。	

議席番号	23	議員氏名	栄野比 和 光
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	1. 建設行政について 2. 福祉行政について 3. 本市の表彰制度について	(1) 週休二日制の導入に伴う費用の計上について伺う。 ①費用計上の目的は。 ②国、県、本市の状況は。 ③費用を計上しない場合、現場管理や成果品作成はどのようなになるのか。 (2) 知花都市緑地の整備について ①過去の一般質問（第433回、435回）において、建設部から「施設整備の認識・導入検討や関係部署と調整」について、約2年間どのような取り組みをしてきたのか。また今後の予定は。 ②過去の一般質問（第433回）において総務部から「追加指定の検討」について、約2年間どのような取り組みをしてきたのか。また今後の予定は。 (1) 高齢者福祉について伺う。 ①本市の、身近な地域で高齢者が気楽に交流や健康づくりを行える通いの場 高齢者サロンの現状について伺う。 ②通いの場を増やすための補助、支援、課題について伺う。 ③移動支援の必要性について伺う。 (2) 孤独死と孤立死について伺う。 ①本市の現状を伺う。 ②地域包括支援センターの対応について伺う。 (1) 表彰に関する条例・規則について伺う。 ①条例・規則の内容を伺う。 ②実績について伺う。 ③救命処置表彰について伺う。	

議席番号	22	議員氏名	大 城 隼
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
関 係 部 長	1. こども達の野球や音楽等を支える施設の整備と管理状況について 2. エイサーのまちとして地域活性化エイサーイベントの状況について 3. 地域の祈りの場（聖地）を未来につなげる文化財の状況について	(1) 野球場等の整備状況について ① 沖縄市サブグランドの状況を伺う ② 泡瀬パヤオ交流広場の状況を伺う ③ コザしんきんスタジアムの状況を伺う (2) 音楽（吹奏楽等）の利用状況について ① 沖縄市民会館の役割と現状と今後を伺う (1) 地域エイサーの状況と支援について ① どのようなエイサーイベントがあるか伺う ② エイサーイベントの支援策等があれば伺う (1) 聖地や拝所の状況について ① 代表的な拝所名と数を伺う ② 聖地や拝所の管理状況を伺う	

議席番号	14	議員氏名	仲宗根 誠
答弁を求める者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 副市長 関係部長	1. 交通行政について	(1) 沖縄市循環バスについて ①沖縄市循環バスの導入目的 ②現在の利用実績 (2) 沖縄市循環バスの利便性向上に向けて、以下伺う ①運行スケジュールおよびルートの見直しについて ②キャッシュレス決済の導入について	
市長 副市長 関係部長	2. 教育行政について	(1) 諸見小学校の校舎建て替えおよびグラウンド整備について ①耐力度調査の結果について ②調査結果を踏まえて、今後の方針について ③グラウンド改良について	
市長 副市長 関係部長	3. こどもの貧困対策について	(1) 学校外教育(塾や習い事)について ①本市における経済的困窮世帯のこどもたちの学習塾や習い事などの利用実態、課題について ②那覇市で導入されている「まなびクーポン」について、概要と当該制度に関する見解について ③本市独自の「沖縄市版まなびクーポン」について、今後の導入、実証実験の必要性について	

議席番号	26	議員氏名	阿多利 修
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	1. 防災行政について 2. 建設行政について	(1) 自主防災組織の現状と地域別の課題や訓練状況について ①市内の自主防災組織がある地域はどこで、自主防災組織率はどうなっているか伺う。 ②地域別での防災訓練の状況と内容や課題等を伺う。 ③自主防災組織の立ち上げ時の補助金交付や防災訓練の補助金その他の補助金について伺う。 ④防災器具で使用期限の切れた消火器や耐用年数の近い発電機等の更新や買い替え等への対応について伺う。 (2) 最近よく聞かれるようになった線状降水帯等の大雨による洪水や冠水等の災害が増えているようです。沖縄市でも度々被害が発生し対策が求められている。 ①松本・明道地域や知花地域の現状と課題について伺う。 ②大里・泡瀬地域の現状と課題について伺う。 ③県道や国道に掛かる排水路の影響があると思われそうですが、県や国との協議の状況を伺う。 (1) 公園の管理状況について ①10月の広報紙に市内公園のベスト5が掲載されました。子供から高齢者で人気のある楽しい公園だと紹介されています、比較的新しい公園が多いと思いますが、遊具や表示板の傷んでいる所が見受けられます。 ア. 今回のランキングの基準について伺う。 イ. 若夏公園のテニスコートのネットがほつれている様だが補修は可能か伺う。 ウ. 遊具等の点検や補修は定期的に行っているのか伺う。 エ. 草刈りや清掃などの管理委託の現状を伺う。	

議席番号	26	議員氏名	阿多利 修
答弁を求め る者の職名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	
市長 関係部長	2. 建設行政について	(2) 道路の安全対策について ①県道20号線の抜け道になっている沖縄市 管工事組合前の市道のふたがずれてカタカタと大きな音がする対策について伺う。	
市長 関係部長	3. 空き家対策について	(1) 市内に増える傾向にある空き家について現状と課題、対策について。 ①市内の空き家の現状はどうなっているか伺う。 ②空き家バンクへの登録状況と課題について伺う。 ③住宅不足を補うため、市での借り上げや購入について伺う。	

議席番号	24	議員氏名	嵩元直萌
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 副市長 関係部長	1. 沖縄振興予算について (令和8年度予算交付状況、 令和9年度予算各種事業の 活用について)	(1) 令和8年度沖縄振興予算について ①古謝沖縄県知事誕生による今後の県市連携 に対する市長の見解について ②令和7年度と比較し増減、変化があった項目 について ③他市町村の交付状況、活用事例について (2) 令和9年度沖縄振興予算(継続事業は活用 状況含め確認)について ①駐留軍用地跡地先行取得事業費の活用状況 について ②駐留軍用地跡地利用推進経費(ロウワー・プ ラザ地区等)活用について ③フィジカルAI開発・実装促進事業の活用検 討について ④量子xAIユースケース創出事業の活用検討 について ⑤次世代情報通信基盤実装調査事業の活用検 討について ⑥沖縄農林水産物条件不利性解消事業の活用 検討について ⑦沖縄型エネルギー低炭素化・資源活用促進事 業の活用検討について ⑧公共事業関係費等の活用検討について ⑨沖縄振興一括交付金の活用検討について ⑩沖縄科学技術大学院大学学園関連経費との 連携検討について ⑪沖縄振興特定事業推進費の活用検討につい て	
市長 副市長 関係部長	2. 行財政改革について (官民連携、自主財源獲得 等の財政改革、事業評価制 度、デジタル行政推進によ る行政改革について)	(1) 財政改革について ①現在の財政状況と今後の見通し、課題と展望 について ②各種交付金、助成金、補助金等の活用徹底に ついて ③現在取り組んでいる自主財源獲得(基金活用 含む)の目標と課題について ④官民連携を進める事での財源最適化、持続可 能な行政運営について	

議席番号	24	議員氏名	嵩元直萌
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 副市長 関係部長	2. 行財政改革について (官民連携、自主財源獲得等の財政改革、事業評価制度、デジタル行政推進による行政改革について)	(2) 行政改革について ①事業評価・人事評価制度の現状とリソース最適化について ②書類発送等における二度手間、経費削減等の取組みについて ③デジタル行政の進捗と電子契約等のDX推進について ④総務省等の各省庁制度と連携した人財確保、活用について	
市長 副市長 関係部長	3. まちづくり行政について	(1) まちづくりの各種計画の現状と今後について ①都市計画における現在計画の進行について ②都市再生特別措置法等の改正における今後について ③都市再生推進法人の役割と連携意義について ④バスタ構想の今後と事業スタートまでの地域連携取組みについて ⑤市内主要拠点(アリーナ、こどもの国等)とまちなかへの移動について (2) 公園行政について ①美里公園等のパークPFIの現状と他地域展開について ②健康等をテーマにした公園内での官民連携取組について ③公園内のステージ、地域イベント用設備(テント等)の設置の検討について ④コザ運動公園内のテニスコート等のニーズと整備状況について (3) ゼロカーボンシティについて ①現在の取組みと、目標への進捗について ②森林環境譲与税の更なる活用に向けた取組について ③建物老朽化による改修、立て直し等における材料の活用について	

議席番号	24	議員氏名	嵩元直萌
答弁を求める者の職名	質問事項	質問の要旨	
市長 副市長 関係部長	4. 子育て世帯に関する取組、 児童・生徒の健全育成に関する取組について	(1) 子育て・育成環境の実態と改善策について ①現在どのような形で実態調査、把握をしているのか。 ②関連機関とやり取りした内容の取扱い、ポリシー等の改善について。 ③多胎児育児支援の現状と委託先との連携状況について。 ④現場課題から改善策を生み出す PDCA サイクルと体制強化について。 ⑤困窮家庭への実態把握と支援状況、関係機関連携について。 (2) 児童・生徒の健全育成について ①放課後の子ども環境について(待機学童対策含む) ②不登校児童に対する現状と他市の改善取組事例の検討について ③中高生の居場所の必要性和現在の取組みについて ④薬物使用関連の実態と対策について ⑤ICT リテラシーの重要性和格差是正の取組みについて (IIA 派遣等民間連携、予算拡充の検討等)	